

天沼中だより

令和4年5月13日
杉並区立天沼中学校
自主・自律・共生



<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumachu/>

「みんなの」しあわせを創れる、天沼中学校を目指して

校長 松尾了

新年度が始まり、約1か月が過ぎました。ご家庭でのお子さんの様子はいかがでしょうか。4月中は主に新しい環境へ慣れるための教育活動から、5月の連休があけまして、1年生はフレンドシップスクール、そして全校での運動会など、いよいよ本格的に本校の教育活動がスタートします。

そこで、4月の全体保護者会でのご挨拶にてお伝えさせていただきましたが、改めましてお子さんが素敵な成長を遂げられるようにとの想いから、今年度の本校の教育活動に関わります方針の一部をお伝えさせていただきます。

◆「キャリア教育」と「SDGs」

教育活動の内容そのものは、昨年度とほぼ同様に実施しますが、「キャリア教育」と「SDGs」の考え方を意識して取組を進めてまいります。「キャリア教育」と言いますと進路指導と混同されやすいイメージがありますが、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てるこです。具体的な要素としては、コミュニケーション力、自己の役割の理解、原因の追究や課題発見、多様性の理解なども能力や態度の一部となります。つまり、職場体験や進路への取組ばかりではなく、さまざまな活動を通じて育成するものです。「SDGs」については、17の目標の実現を目指すのですが、まずは「持続可能な天沼中」の実現に向けた意識づくりを行ってまいります。一例ですが、ことだま100選の取組を「今後も末永く持続可能」にするための工夫や、地域・保護者・学校が連携した活動を「無理なく持続可能」にするような工夫などを考え、実施できるようにする取組を行ってまいります。

◆「いのちの教育」の実施

本校の生徒はご家庭のご協力もいただけまして、とても素直で、物事に対して前向きに頑張ろうとする雰囲気があります。ですが、保護者や教員をはじめとする大人の期待に応えられない場合や、生徒が自分で設定した目標を達成できなかったときなど、良い結果が出せなかったときに、必要以上に自責の念や不満感を抱きすぎてしまう様子が見られる場合があります。結果などよりも「そこに自分という存在がいて、頑張ること、行動すること、チャレンジしていくこと」や「生きていること、そのもの」

の大切さと価値を伝えていくなど、昨年度同様に、いのちの教育を進めてまいります。

◆「規範意識」のさらなる醸成

今年度から民法上では18歳で成人となりました。少年法も改正されて18才以上20歳未満は特定少年となりました。学校は教育機関ですので、社会的に許されない行為をした生徒を具体的に罰することはできませんが、社会的に許されない行為は、学校でも許されないと「教える」ことは、その責務の一部にあります。ですが、繰り返し指導や注意を行っても、改善されない生徒には、関係機関等と連携した措置の検討せざるを得ない場合もありますことをご理解ください。

◆「コロナ対策」について

生徒が成長し、社会を支える第一線で活躍する頃には、今以上に変化が激しい社会となっているはずです。そんな未来社会で心豊かに、充実した生活を送るためにには、やはり人と人との直接的なコミュニケーション能力、そして体験を伴った確かな知識の獲得と思考力の醸成が必要と考えております。行事やボランティア活動などの教育活動は、昨年度同様、「中止ありき」ではなく「どのように対策を講じれば、実施が可能となるか」という視点で感染症対策を講じながら可能な限り実施をしてまいります。

今年度から始まります「杉並区教育ビジョン2022」にもありますように、すべての人が「一人ひとりが教育の当事者」として、「みんなのしあわせを創る」ことができますよう、今年度1年間、ご理解とご協力を賜れますと幸いです。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



新しい常任委員会
委員長任命式

地域交流会

引き渡し訓練 4月23日（土）



今年度初めての土曜授業は、「学校を支えてくれる地域、保護者の皆さん」を知ろう、という授業を実施しました。コロナ以前は全校で体育館に集まり、地域、保護者の方も多くご参加いただいて交流をしていましたが、昨年度からは各教室に「PTA」「CS（学校運営協議会）」「学校支援本部」という、天中を直接支え、生徒の皆さんにかかわってくださる方々に回っていました。また、縦割り班での活動として、SNSトラブルに関するDVDを見てグループで話し合いました。

震災等の災害に備え、引き渡し訓練も行われました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

離任式

5月2日（月）



今年度も離任式は、1年生のみ教室でリモート、2、3年が体育館の形で実施しました。ご来校された先生方には、朝からボランティア部が協力して作った「花束」が渡され、代表生徒が感謝の言葉を読み上げてくれました。校歌と、「TOMORROW」の合唱の歌声が美しく響き、去られた先生がたの心に残る式になりました。以下に、それぞれの先生方の語られた内容を一部ご紹介します。

中田先生「当たり前のようにだけれど予習復習。挑戦してみること。コミュニケーション（＝自分は敵じゃないと見せること）は大事。」

大塚先生「みんなの名前がわかるこの学校はとても落ち着きます。今、目の見えない人の美術鑑賞、を勉強しています。」

森岡先生「コロナがついて回った2年間でした。みんなが自主的に動いてくれたことに感謝しています。」

米持先生「人間、どこで変化・成長するかわかりません。自分も天中で中学音楽を教えて趣味が広がりました。」

宇津見先生「給食ってぜいたくなんですよ。スパイス、出汁などすべて手作りだからです。この学校の給食委員の皆さんはとてもやる気があってすばらしかったです。」

おしゃべり

ウィーク

4月27日・28

日・5月6日

おしゃべりウィークは天中の特色の一つで、気軽に、先生方となんでもおしゃべりする時間です。全教職員のうち、だれとおしゃべりをしたいか全校生徒に希望をとって3日間実施します。第三希望までの中では相手が決まります。成長著しく、気持ちが不安定になりやすい中学校3年間、悩みを一度ももたない生徒はいません。学校や学級になじめない、困難を抱えているけれどはっきり自覚できない、先を見通せない、うまくいかない、などの「もやもや」を言葉に出すことによって少しでも前を向けるように、また、いろいろな先生と仲良くなったり、困ったときに相談しやすくなるように、との願いで、天中で10年以上続いているものです。夏休み（三者面談期間）には保護者の「おとなおしゃべりウィーク」も希望制で行います。お楽しみに。

フレンドシップスクール

群馬県利根郡みなかみ町

5月11・12日

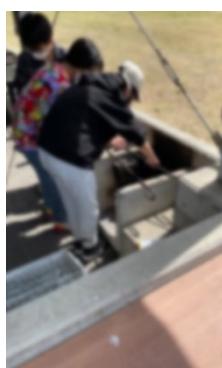


令和2年は休校中で中止、令和3年は日帰り実施、今年度は1泊ですが、入学したばかりの1年生が親睦を深め、コミュニケーション能力を高める宿泊行事が実施できました。

朝は時間通りにしっかり参加者全員揃いました。乗車前にしっかり手指消毒もして、元気に出発しました。途中、思わぬ渋滞で、行程が遅れ、昼食を先に、グリーン牧場のオリエンテーリングは午後に実施しました。その後、土合駅の462段の階段を下りて上るという探訪を終え、温泉のある宿舎に到着しました。



↑
土合駅
←土合の階段
宿舎前での
開校式
↙野外調理
閉校式



野外調理では手早く準備ができました。
グループ活動はとても上手な学年です。

全体での行動等、今後の課題となる点を運動会では改善しましょう。

《保護者の皆様へ》

今年度の運動会（5月28日実施）

今年度の運動会も、昨年度の開催要項を元に午前中に競技が終わるようプログラムをしております。地域の方、保護者の皆様に支えていただいている姿を生徒の皆さんにたくさん見せたいところではありますが、感染拡大防止のため今年度も従前の形に戻すことはいたしません。昨年度は保護者の方お一人お一人のご理解ご協力により、円滑に競技を進めることができました。今年度もぜひご協力をお願ひいたします。注意事項ばかり多くて申し訳ありません。

- 来賓の方々には今年度もご案内いたしておりません。
- 敬老席、保護者席（イス）のご用意はありません。簡易イスや敷物をお持ちになることはかまいません。
- **生徒一人につきお二人まで、保護者の方に限りご参観いただけます。（ご親戚、ごきょうだいはご遠慮いただいております）**プログラムにはさんでお配りする「**入場カード（黄色）**」にご記入のうえ、当日必ずご持参ください。原則、再発行はしません。
- 途中退場して再入場を希望される方は当日退場の際に受付にお申し出ください。
- 午後の閉会式（13：15～予定）もご参観を希望される方は、一度ご帰宅いただき、再入場をお願いいたします。（昼食用に体育館の開放はいたしません）
- 自転車でのご来校はお断りしています。路上に駐輪することもおやめください。PTAの係の方に巡回をしていただきます。
- マスクの着用、手洗い、手指の消毒をお願いいたします。体調がすぐれない場合はご来場をご遠慮ください。保護者の方も水筒をお持ちください。今年度もゴミ箱の設置はいたしませんので、ゴミはお持ち帰りください。
- 撮影は、通信端末でない機器をお使いいただくようお願いいたします。また、他のお子さんが写り込んだ画像の扱いにはご注意願います。（以前、画像が不特定多数に配信された事件があったためです）
- 大声での声援はご遠慮ください。

お知らせ SNS 教育相談

令和元年度より東京都教育委員会が「LINE アプリ」を活用してSNS教育相談を行っておりますが、令和4年4月1日より「LINE」を介さずとも利用できるよう改良されました。これに伴い、児童生徒が使用する学習者用端末（タブレット）で同システムの利用が可能となりました。

★アプリの内容

(1)『TOKYO ほっとメッセージチャンネル』（電話相談窓口紹介）

(2)SNS等教育相談（ネット、スマホ、いじめ、生きるのがつらい等）

★アプリが表示される場所

学習者用端末（タブレット）の「デスクトップ」及び「お気に入り」

★留意点

(1)利用する際は、各自でニックネームとパスワードのユーザー登録が必要です。

(2)SNS等教育相談は、午後3時以降の利用に設定されています。

天中 CS コーナー

天中生によるデザイン＝ 「メビウスの環（わ）」

右下のロゴマークは、天沼中学校CSのものです。当時2年生（2016・SHさん）が応募してくれたものです。この環の表面をなぞっていくと裏側に行き、さらになぞると表面に行く不思議な環です。そこに「表と裏のない人間関係」と「人と人のつながり」を大切にしようという想いを込めたといいます。私たちCSは、このような自由な着想に豊かな感性を感じ、それを保護者・先生方・地域の方々と応援していきます（地域交流会での紹介文から）。

※今月のCS協議会は、5月16日（月）

10：00～12：00を予定しています。

傍聴希望の方は副校长までご連絡ください。

